

2018 にいがた 就労支援セミナー

企業の視点で考える 障害者雇用のポイント

<対象>

企業の担当者、新潟県内の就労移行支援機関、医療機関、保健所、教育機関（特別支援学校、高等学校、専修学校、大学等）

<日時>

平成 30 年 **11 月 6** 日(火)
13:30~16:30 (13:00~受付開始)

<会場>

新発田市生涯学習センター
1階講堂
新発田市中心街5丁目8-47

<定員>

120 名
参加費無料

- | | |
|-------|---|
| 13:30 | 開会
・開会のあいさつ [新潟労働局] |
| 13:35 | 基調講演
「精神障害者の雇用に係る企業側の課題とその解決方策」
独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構
障害者職業総合センター 研究員 宮澤 史穂 様 |
| 14:50 | シンポジウム
「企業から見た障害者雇用のポイント ~課題とその解決策~」
<シンポジスト> 順不同
(株)バウハウス 肥田野 正明 様 (株)増子 串田 義明 様
(株)ゲオビジネスサポート 須貝 悟 様
障害者就業・生活支援センターアシスト 小柳 誠 様
ハローワーク新発田
<コーディネーター>
新潟障害者職業センター 主任障害者職業カウンセラー 山永 明 氏 |
| 16:15 | ・新潟県が行う障害者雇用支援制度について [労政雇用課] |
| 16:25 | 質疑応答 |
| 16:30 | 閉会 |

主催：新潟労働局、ハローワーク

共催：新潟県 新潟県障害者雇用促進プロジェクトチーム 新発田市

障害者就業・生活支援センター（らいふあっぷ、こしじ、ハート、アシスト、さくら、あおぞら、あてび）

申し込み先：新潟労働局 (FAX 025-288-3517)

開催趣旨

新潟県における平成 29 年の障害者雇用状況の集計結果では、実雇用率が 1.96%となり全国平均 1.97%を下回るも前年より 0.03 ポイント上昇、また、雇用障害者数も 62,220.0 人と前年より 3.2%増加して過去最高を更新しました。着実に県内の障害者雇用は進展している中で、精神障害者の雇用数は 774 人で全体の 12.4%。新規雇用者数は 201 人で身体障害者の 307 人に次いで多い為、今後精神障害者の雇用がさらに拡大することが見込まれます。また、平成 30 年 4 月から精神障害者が法定雇用率の算定基礎の対象へ追加されたことを踏まえて、精神障害者の就労支援策をさらに充実・強化することが求められています。その一方で、受入を担う企業では、障害者が配属される現場において障害者の接し方や仕事の伝え方などで悩んでいる企業も多いのも事実です。

このような状況の中で、どのように障害者雇用をすすめ、雇用した障害者を職場に定着させるかを企業からの視点で考える機会とします。

参加を希望される方は、下記申込書にご記入の上、F A X またはご持参によりお申込みください。 (定員に達し次第締め切りと致します。)

F A X : 0 2 5 - 2 8 8 - 3 5 1 7

(新潟労働局 行)

申し込み日：平成 30 年 月 日

所 属		
電話番号	()	—
職 名	参加者氏名	

※駐車場の数に限りがありますので、乗り合わせや公共交通機関のご利用にご協力願います。

お問い合わせ

新潟労働局 職業対策課 (担当：柴野、泉、和田) TEL 025 - 288 - 3508 FAX 025-288-3517

障害者就業・生活支援センターアシスト (担当：小柳) TEL 0254 - 23 - 1987 FAX 0254-20-8311

ほか、県内の障害者就業・生活支援センターまで